



私動いているの?

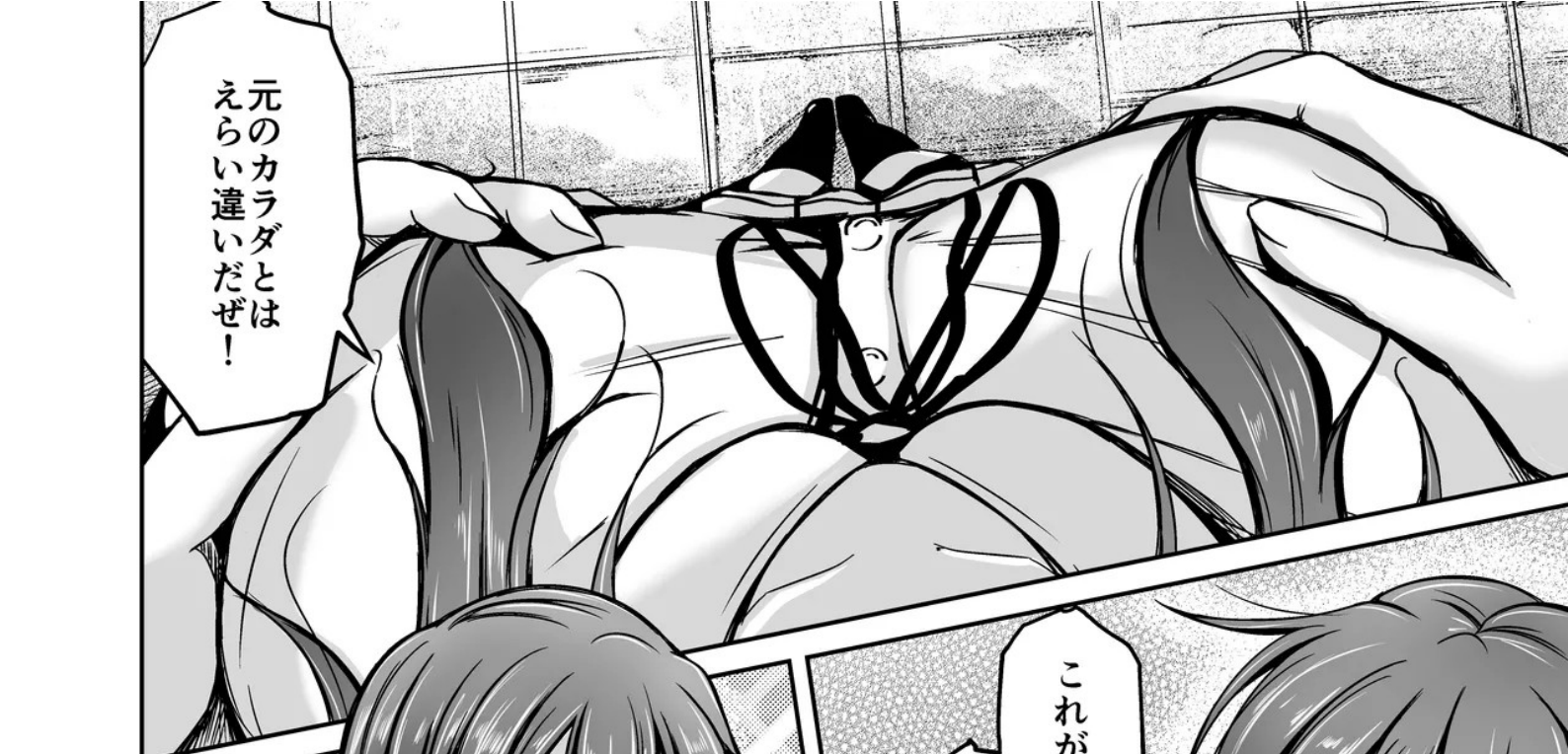
……どうして?

まさか!


くっくくく

これがオンナの身体……。

成功だ!



元のカラダとは
えらい違いだぜ!



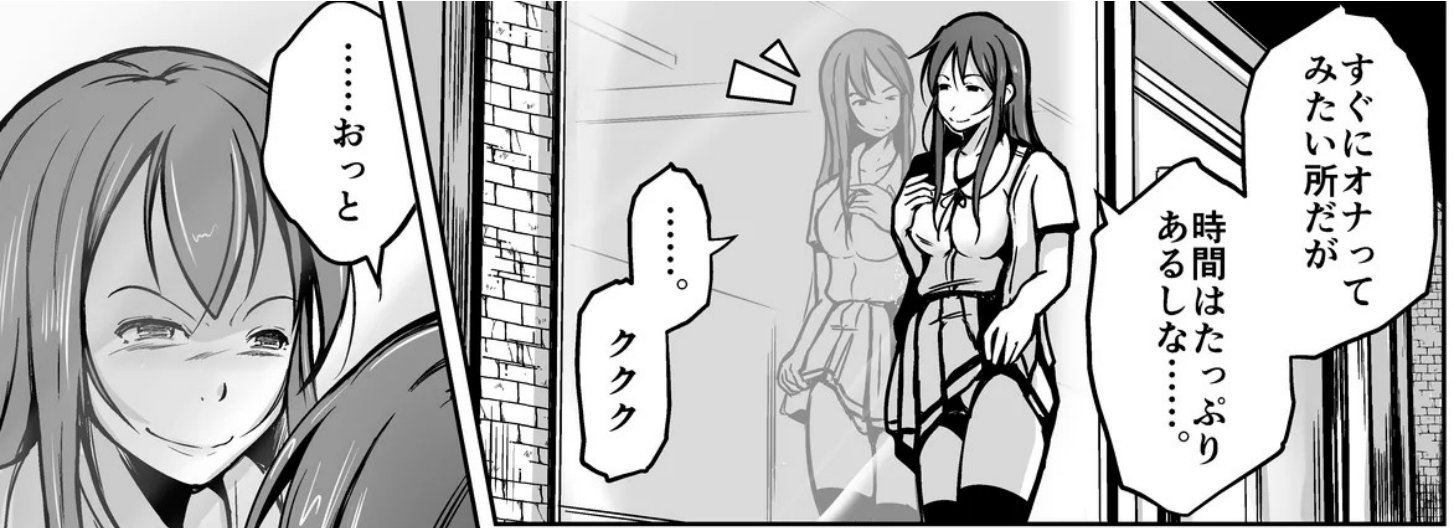
これが……

このオンナが



俺だと思っただけで
コーファンする!!

はっ?



……おっと

……
ククク

すぐにオナって
みたい所だが
時間はたっぷり
あるしな……。



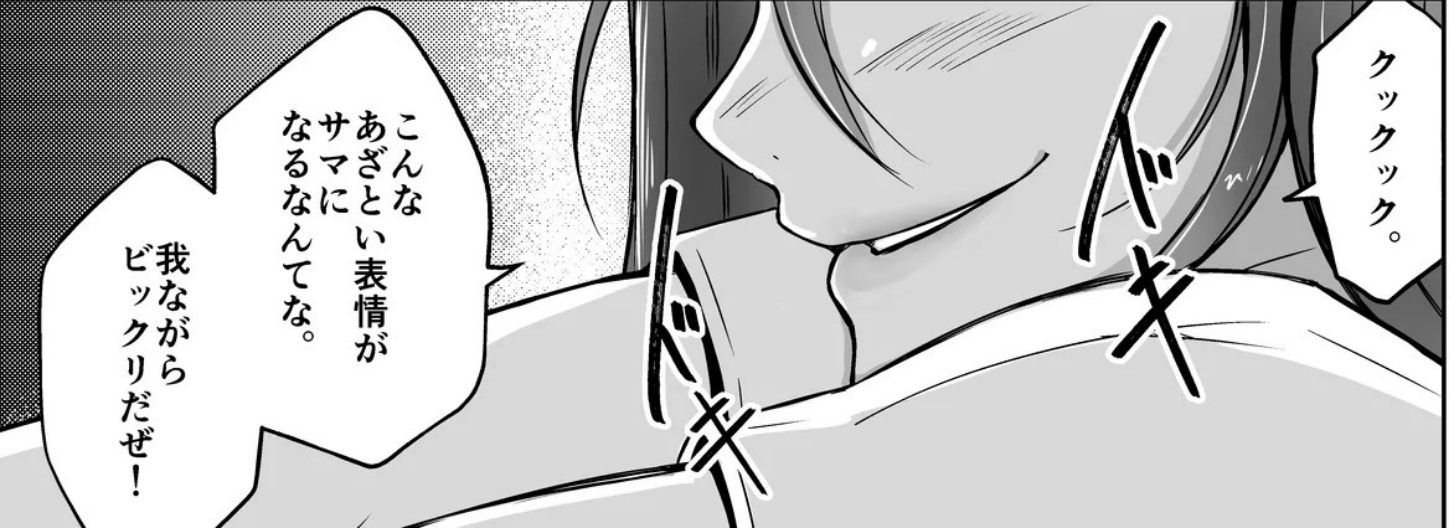
じっくりと

堪能させて
もらうか!

女の子が
こんな顔を
いけていたら
な。



ビクビク



クククク。

こんな
あざとい表情が
サマに
なるなんてな。

我ながら
ビックリだぜ!

それにしても……

ニーソックスの
締め付ける感じ……

窮屈なのに
快感を覚える。

あぁ、そうか。

姿だけじゃない！

肌触り・匂い
そして声

原因はナイロン素材の

頼りなくも優しい肌触りか……。

毛のないスベスベの肌が
それを余すことなく
伝えてくれる。

男では絶対に
感じられない快感！

あらゆる感覚が

俺がオシナであることを
自覚させてくれる！

そう。俺は女！

女なんだ！



今すぐ
元に戻しなさい!

ちょっと!
アンタ!

安心しな。

……すぐに戻るさ。



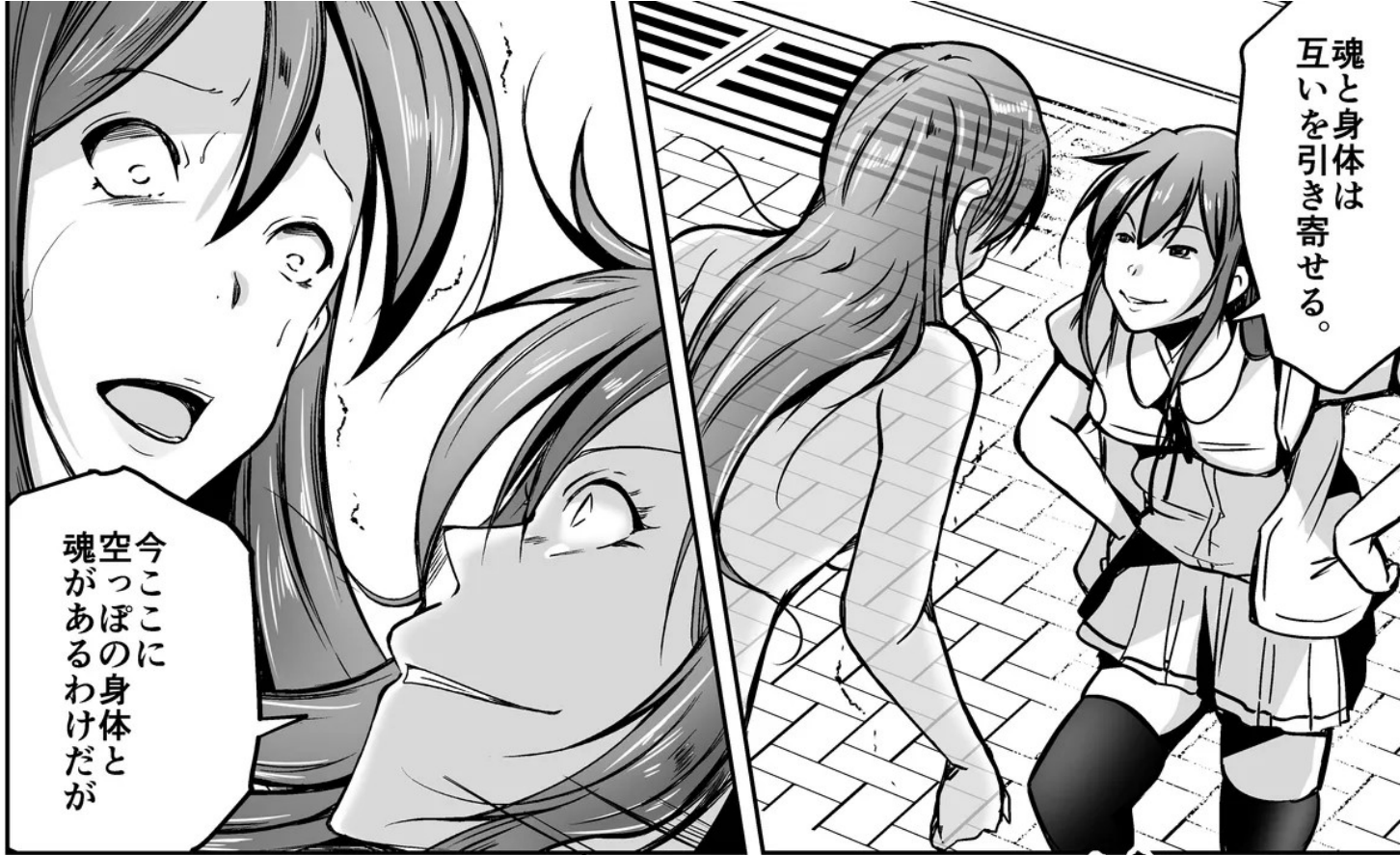
何かにつかいられている?

何これ?



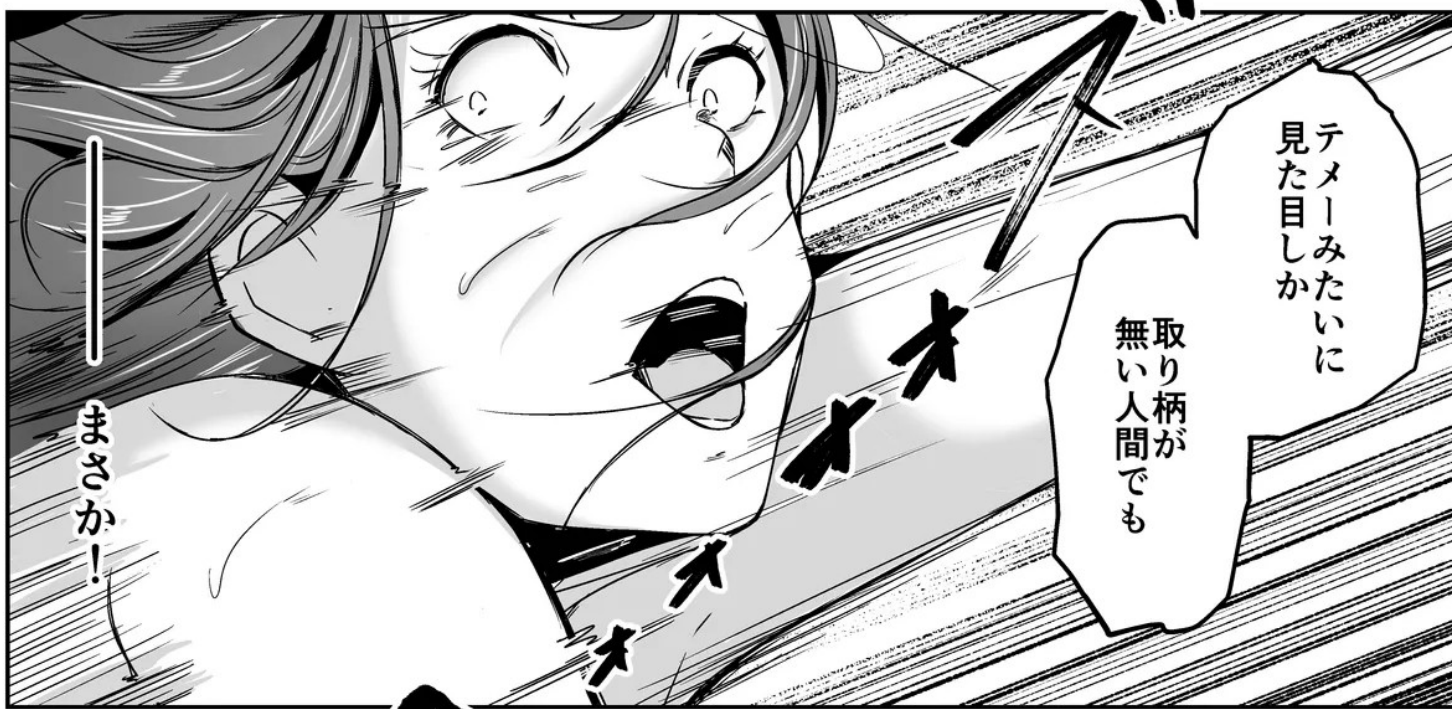
え……?

始まったな。



魂と身体は
互いを引き寄せる。

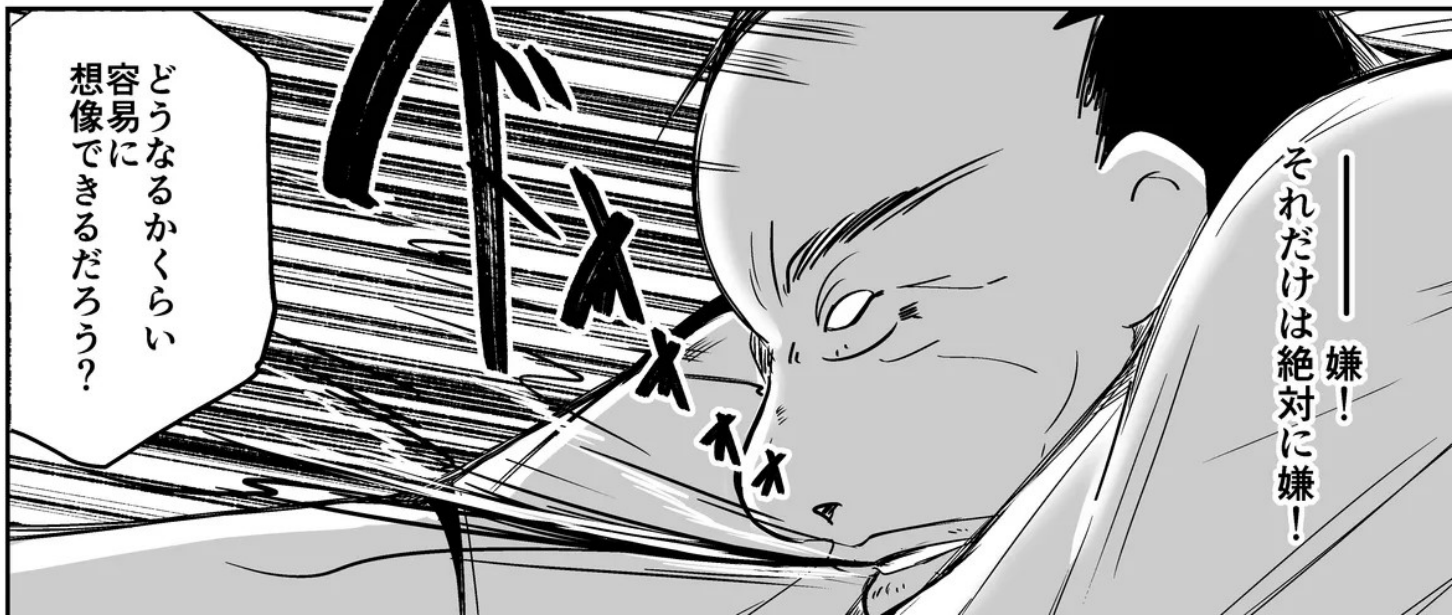
今ここに
空っぽの身体と
魂があるわけだが



テメーみたいに
見た目しか

取り柄が
無い人間でも

まさか!



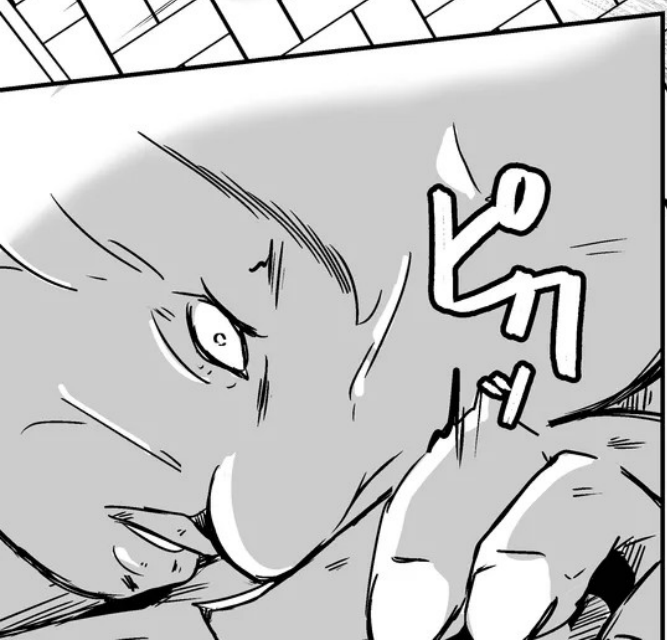
嫌!
それだけは絶対に嫌!

どうなるかくらい
容易に
想像できるだろう?

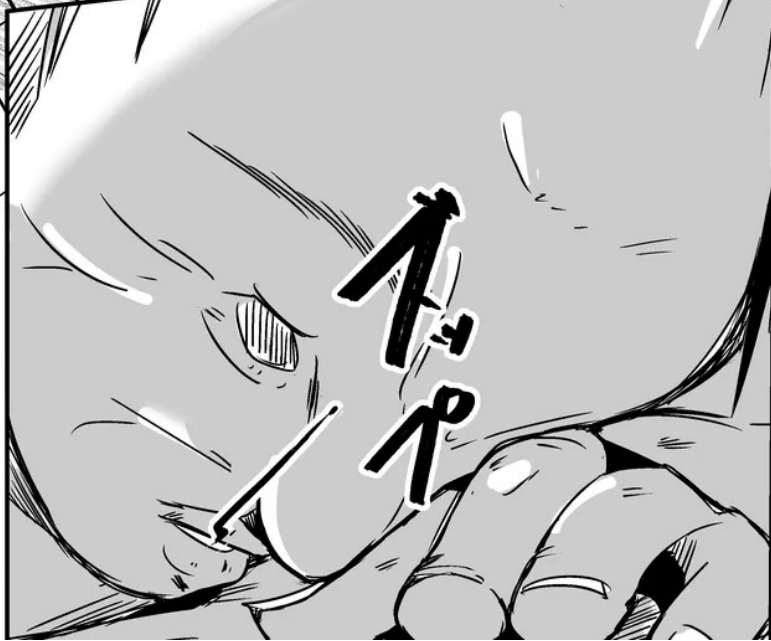


やめて！

それだけは！



ピカッ



アッ

ああ……

これが……

私？

そうだ。

それが
お前の新しい身体だ。

どうだ？

きゃっ！

元、俺の身体は？

気に入って
くれたかな？

……さし





俺はお前の
身体で

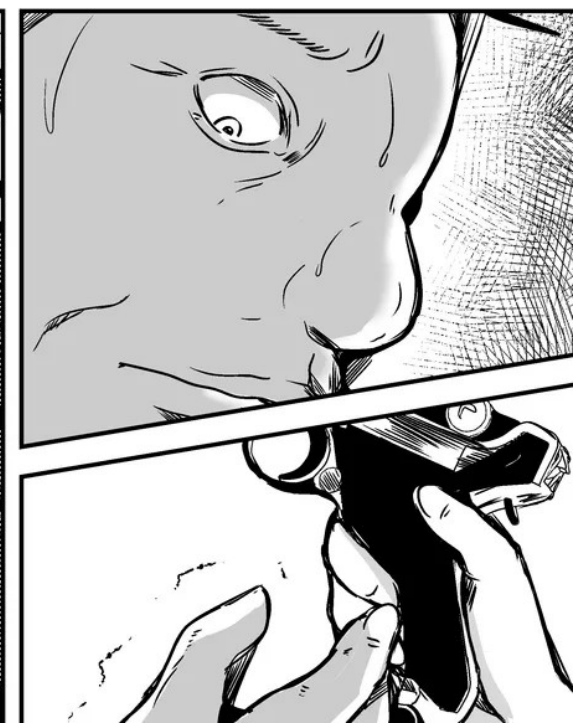
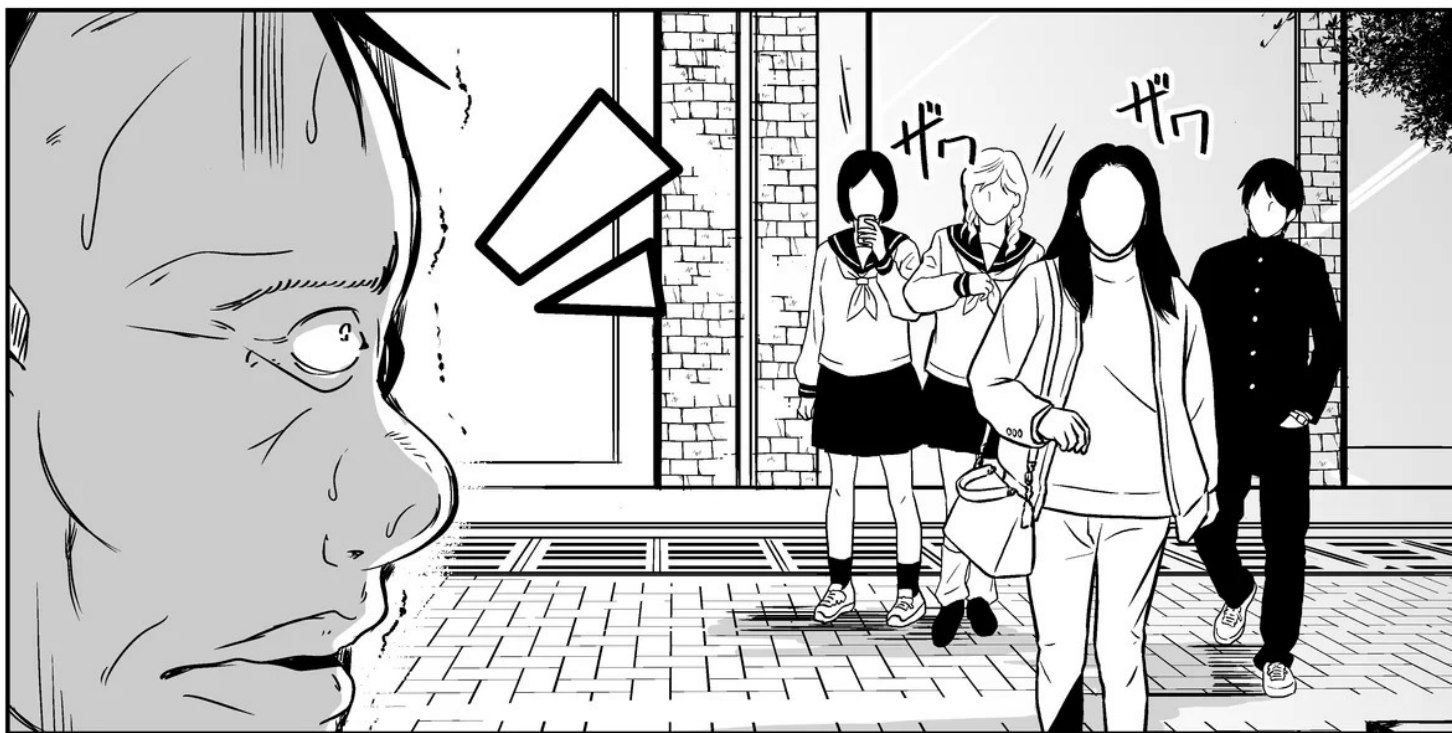
楽しませて
貰おうかな？

じゃあな。



この銃を使えば
元の身体に……。

やめた方が
良いんじゃないか？



やはり
我が家は落ち着くねえ。

ここなら
誰の邪魔も入らないし

思う存分コイツの身体を
堪能できるぜ！

まずは視覚を
楽しませてもらうか。

そのために
わざわざ姿見まで
買ったのだからな。

スラリとした
細くて長い脚を

揺れる度に
スカートが太ももを

擦る感覚が
くすぐったい。

動かすと同時に
スカートも揺れる





次は座りで……

あっ

冷たっ！

ピクッ

ズッ



下着が直接床に
触れるからか。

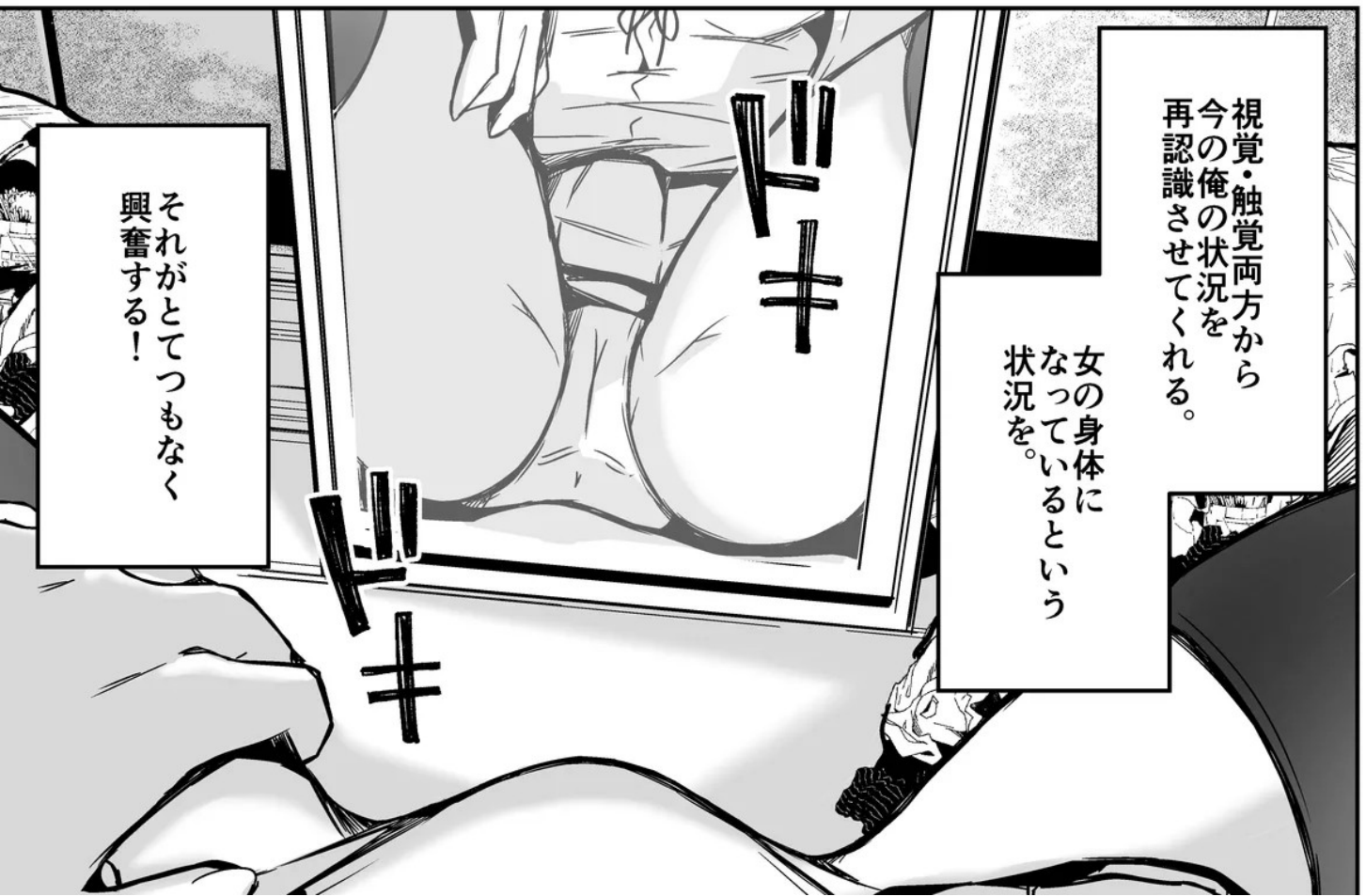
下着の
薄さも相まって

地面の冷気が
直接お尻に

これは
女じゃないと
知り得ない感覚。

ククク。

ズッ



視覚・触覚両方から
今の俺の状況を
再認識させてくれる。

女の身体に
なっているという
状況を。

それがとてつもなく
興奮する！

ズッ

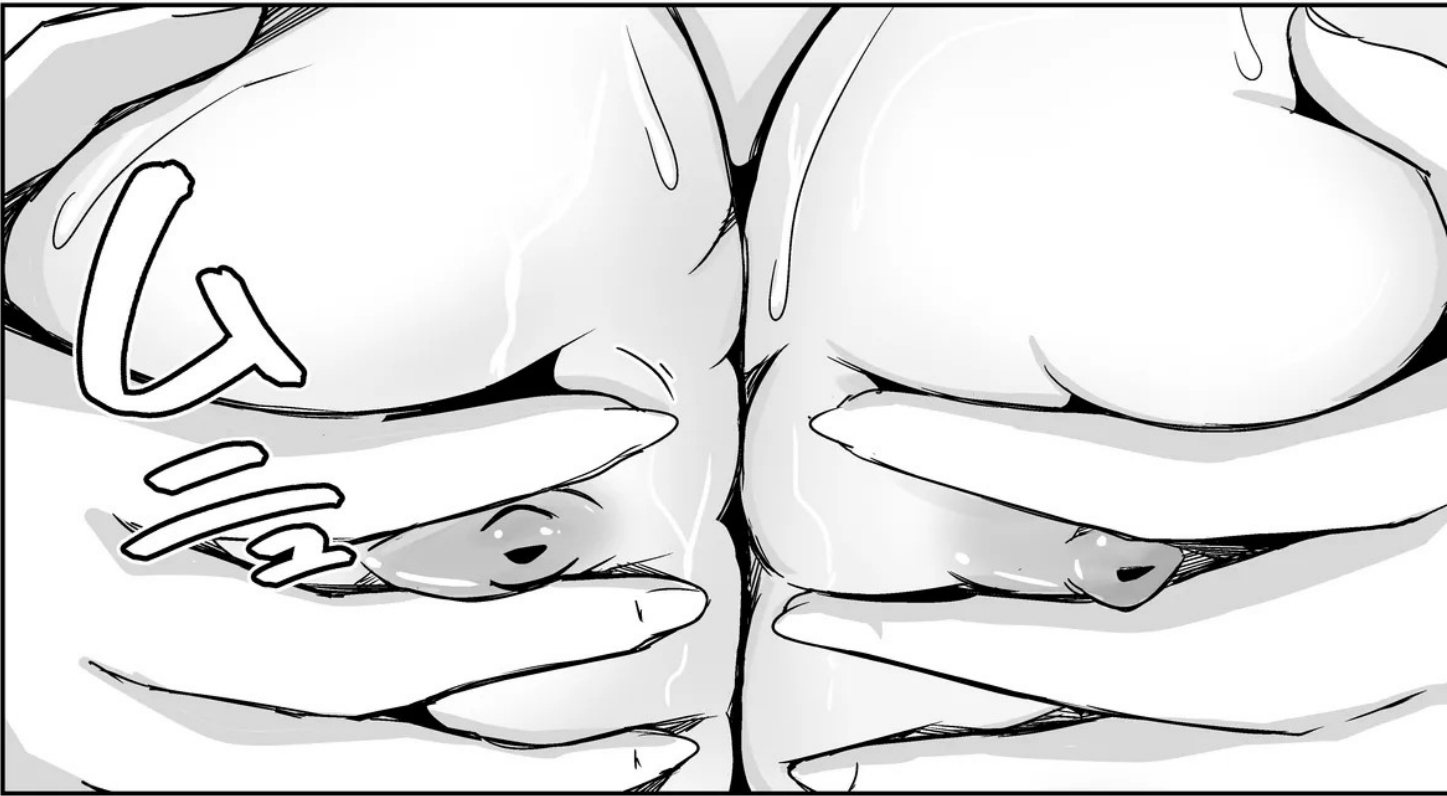
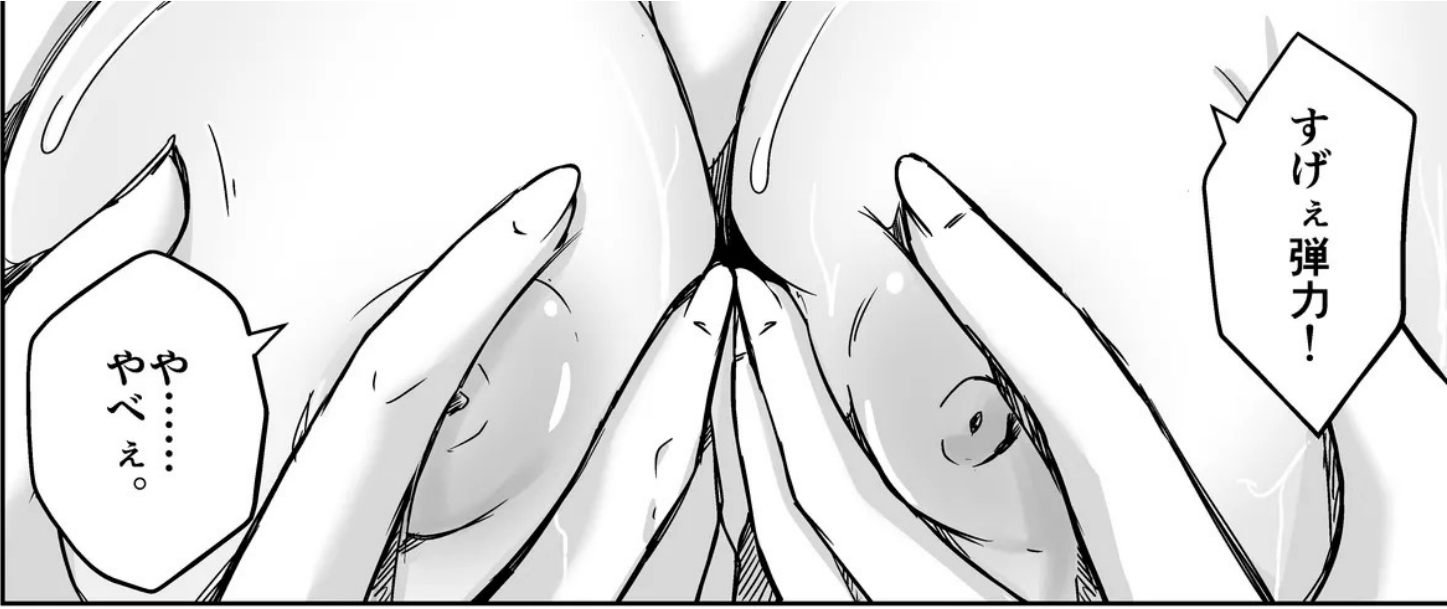


ハキ




でけえ……。

おほっ！






乳首の感度
やべえ……。



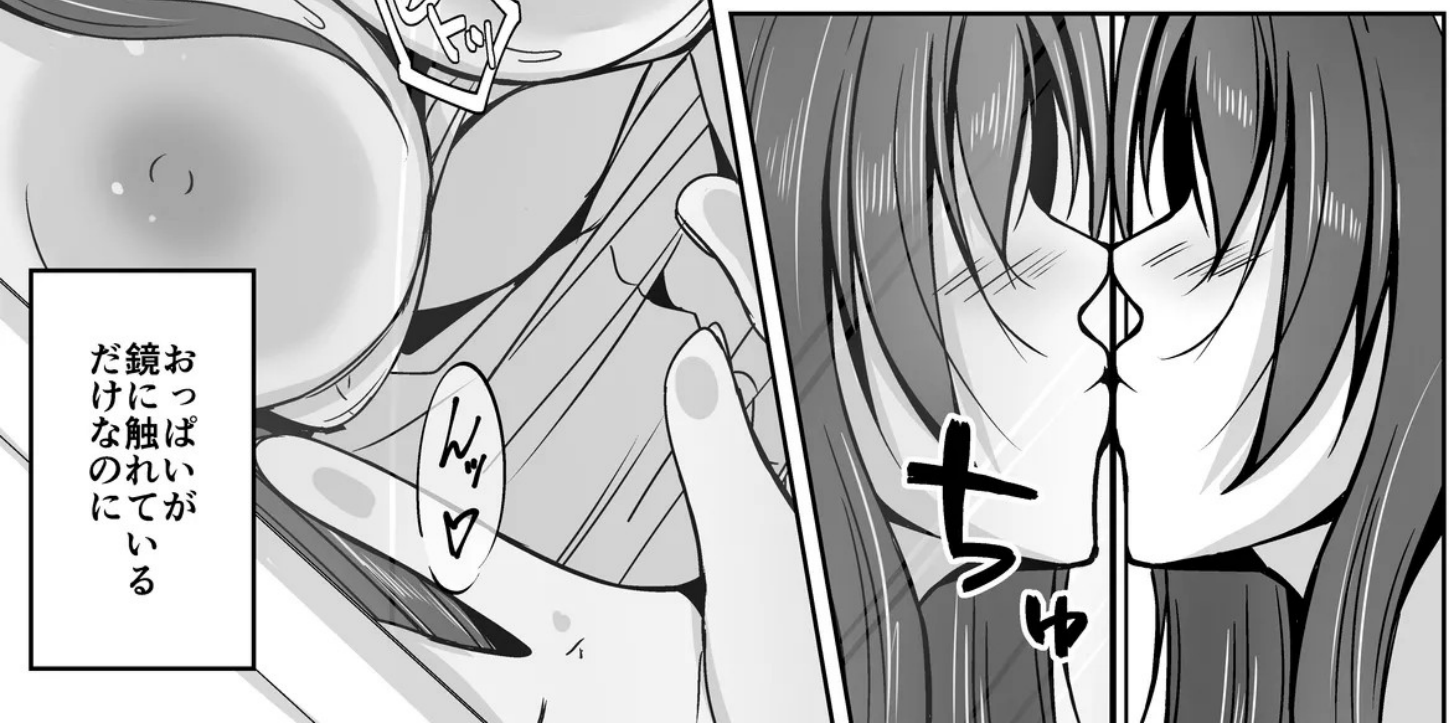
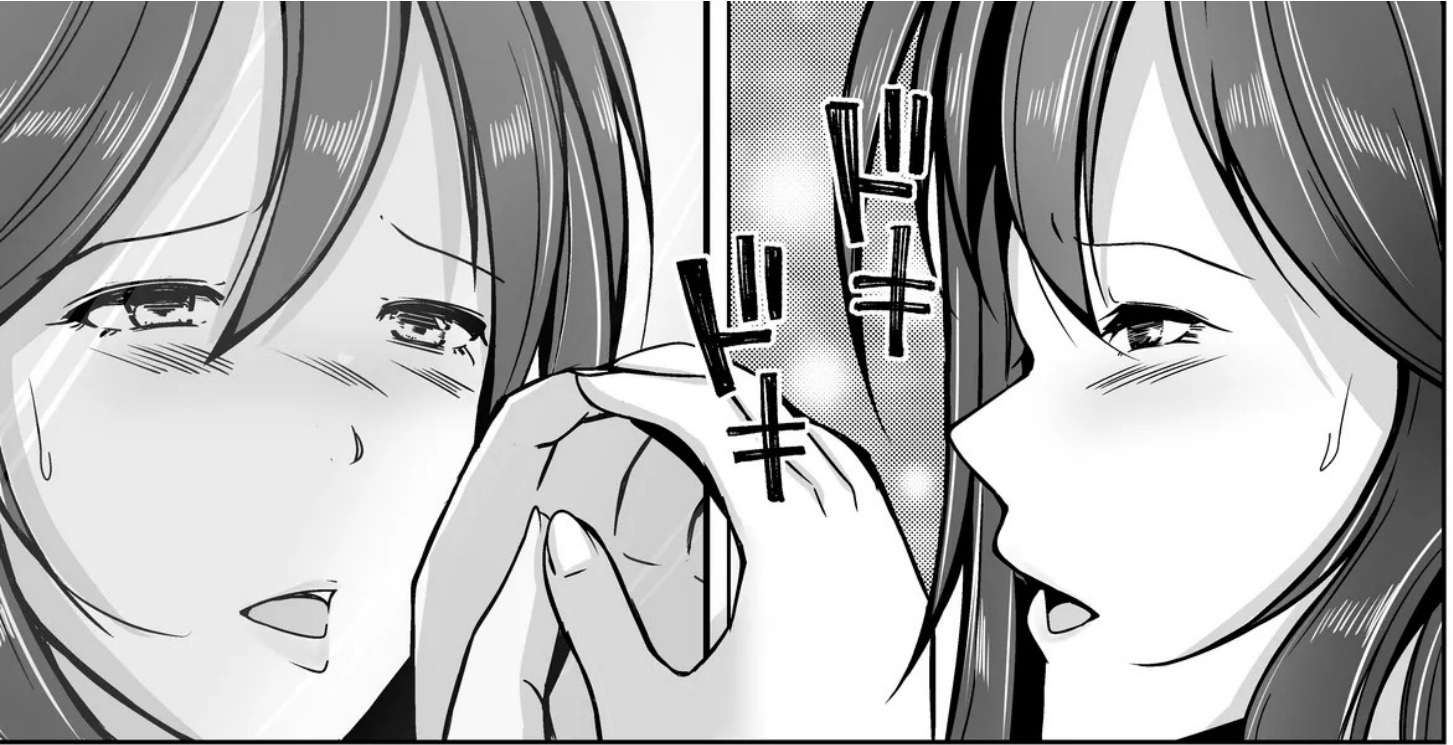
まるで
おっぱいの先端に



ちっさいチンコが
ついてるみたいだ。



これが本当に俺なのか……？



柔らかさ
冷たさが
明瞭に伝わってくる

ダメだ！
もう我慢できねえ。

トキ

トキ



おっばいで
この快感だったら



こっちは

どれほど
感じるのだろう？

ククク。
ついに待ち望んだ

女のオナニー。

さて、
どれほどのものか。

キキキ



当たり前だが
股間に何もない。

この突起。
クリトリスか？

こんなにも
興奮しているのに


勃つものがないって
変な感じだ。

はっ！！

ハッ

ハッ





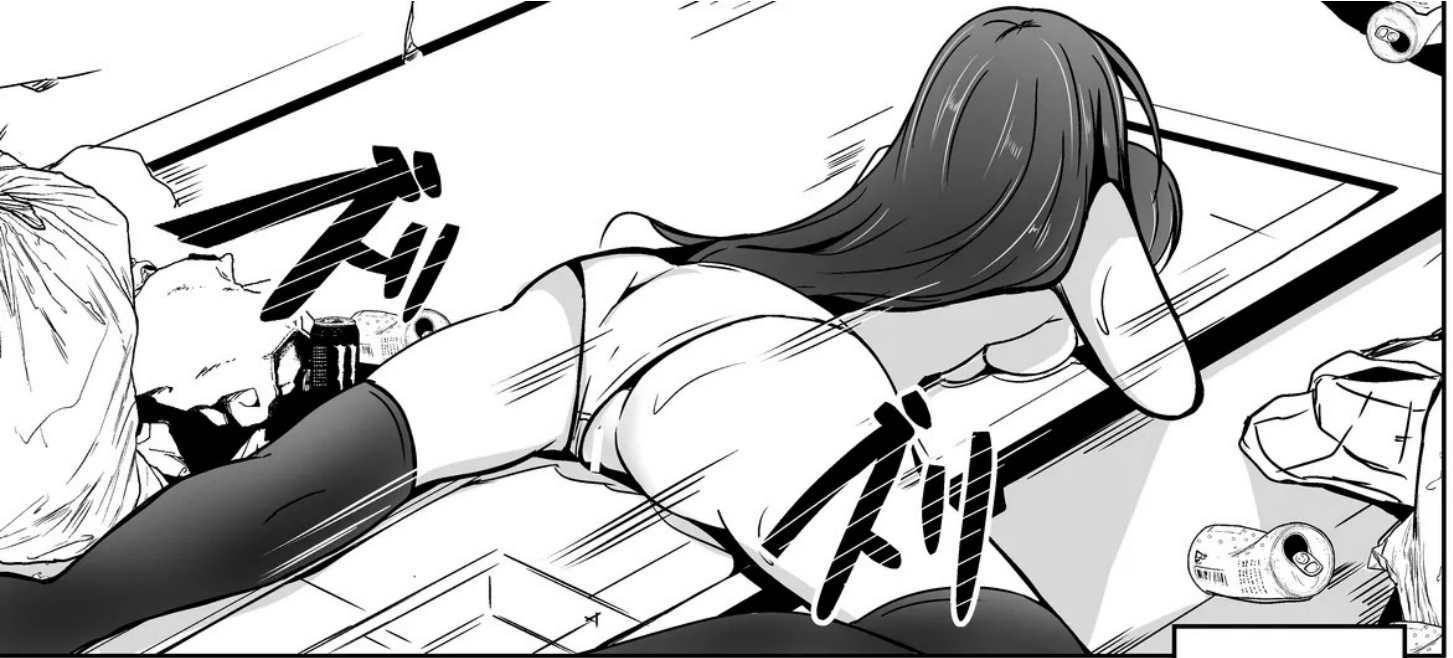
女のチンコなんて
例えられるが
比にならねえ。

比べるのは
失礼ってもんだあ。

パンツ越しでも
コレなんだから



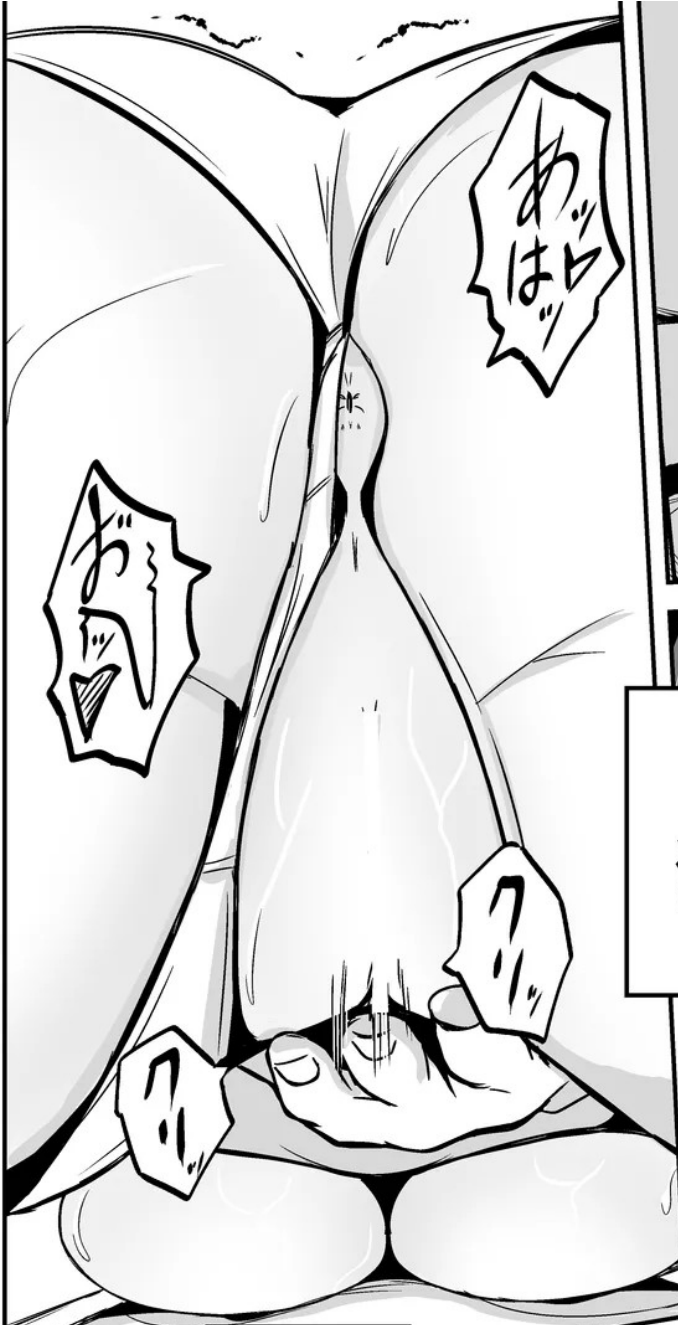




重みで
他の部位よりも
遅れて動く。

おっぱいが
あるって
こんな感じなんだな。

さて、そろそろ
直接手で……!!

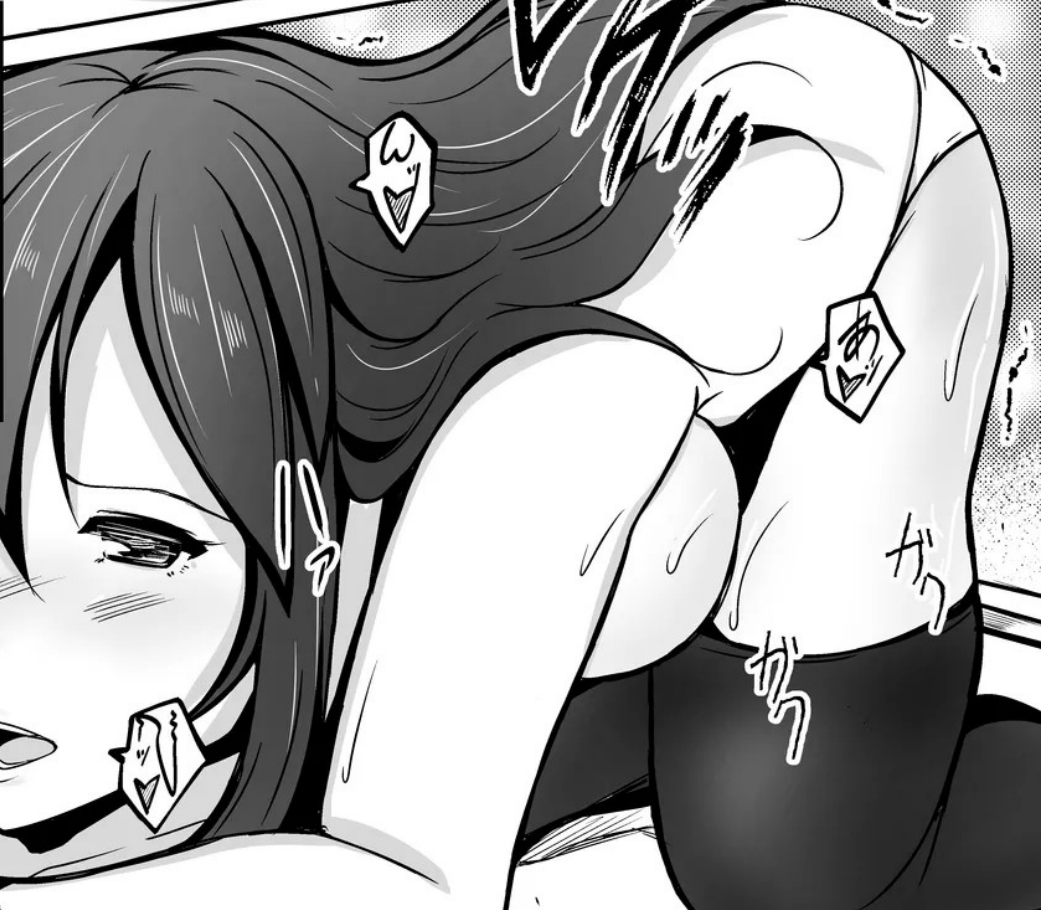


——
凄
い！



全身に電気が
走ったみたいだ！

快感で
ビクつくなんて！



チンコの感度を
一点に
凝縮したような
強烈な快感！

全身に快感が
駆け巡って

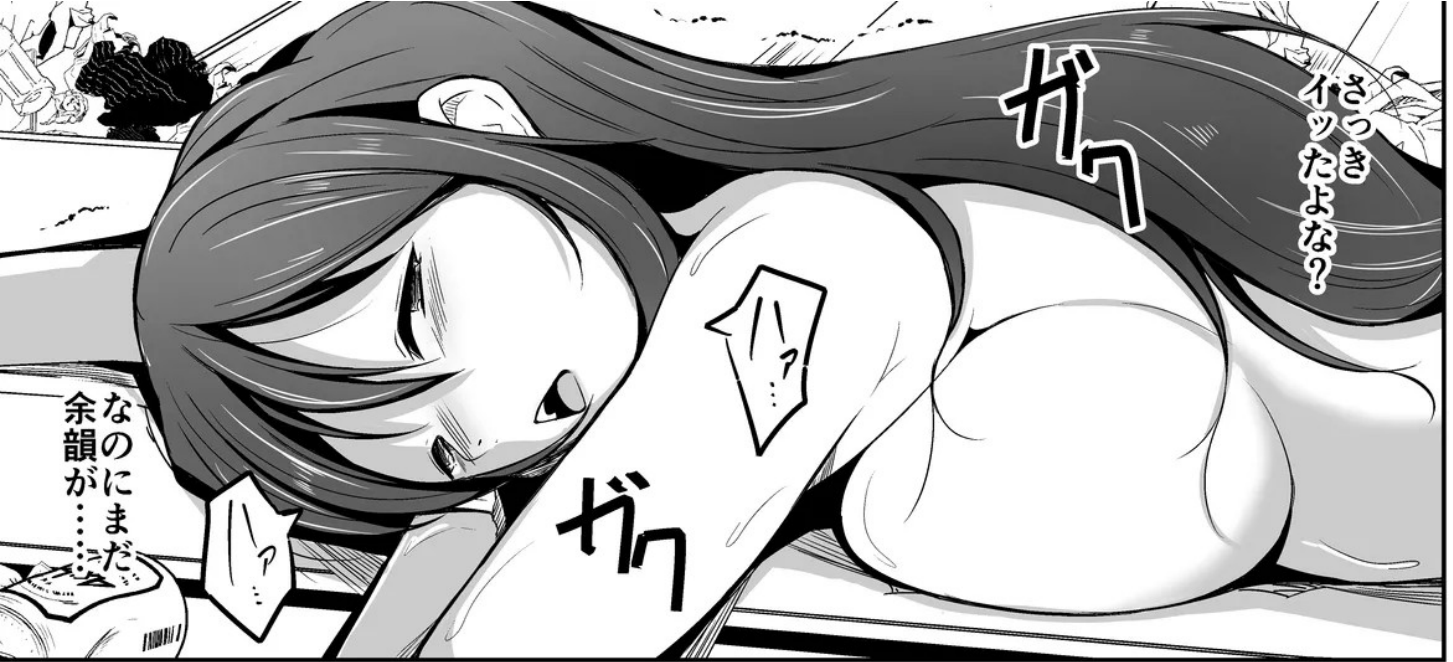
さっきから
全身がビクビクして
止まらねえ！

今までで

一番大きな波が！

——来るっ！





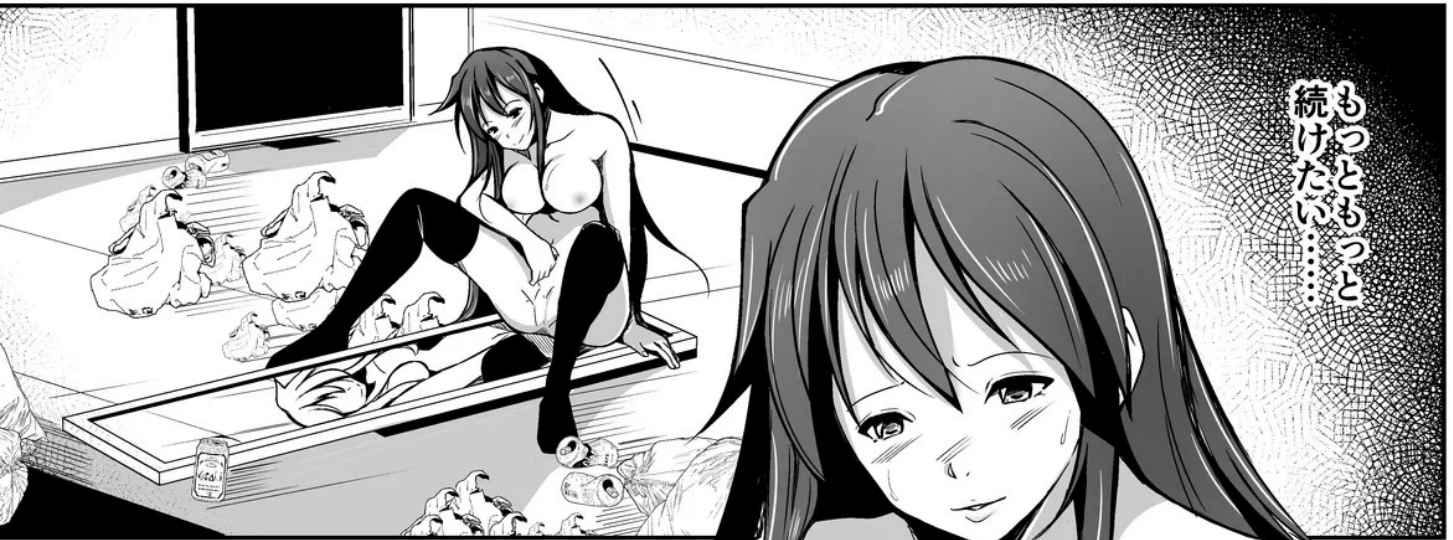
なのになんか
余韻が……

さつき
イッたよな?

ガッ

ハッ?

ガッ



もつともつと
続けたい……

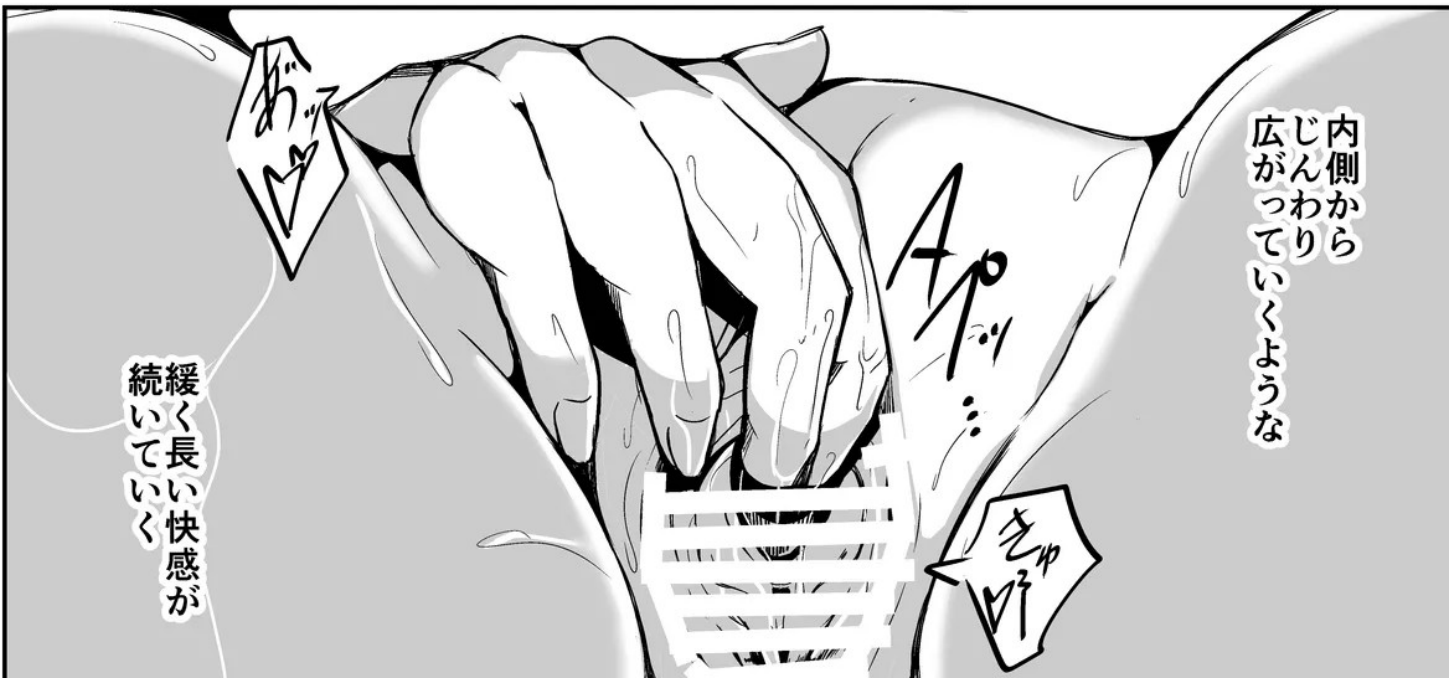


今度
は
中を……

Aッ
70

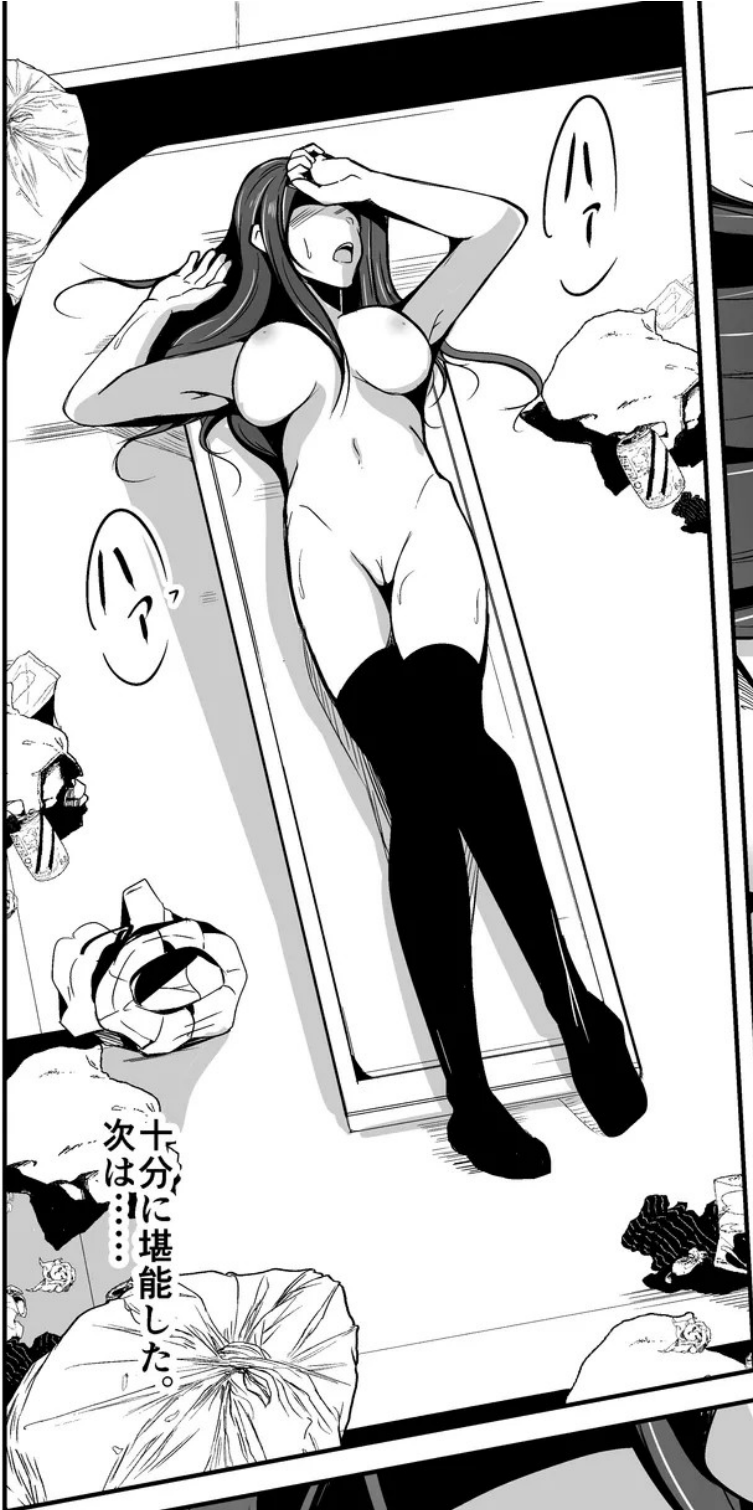


こつちはクリとは
また違う種の
快感!



内側から
じんわり
広がっていくような

緩く長い快感が
続いていく



十分に堪能した。
次は……



素晴らしい。
これが女の自慰。



相手が欲しいな。